

市立保育園 1 歳児からの入所枠の増加に向けた定員変更について

1 背景・課題

- ・未就学児童の減少等の影響により、0 歳児クラスについては、民間認可保育所等で年度当初に空き枠が発生していることが課題である。
- ・育児休業の充実等により、1 歳児クラスにおける入所希望が堅調であり、1 年間を通じて、1 歳児クラスの空き枠のある認可保育所等が限られていることが課題である。
- ・認可保育所等でのサポート保育（医療的ケア児の保育を含む。）のニーズが増加しており、サポート保育を必要とする児童の受入れ枠の確保が課題である。

2 変更の目的

第六次子どもプラン武蔵野、保育需要等を踏まえ、子育て家庭の多様な保育ニーズに応えるため、市立保育園の 0 歳児定員を変更する。

3 変更内容

市立保育園の 0 歳児クラスの定員を各園 3 人減（南保育園を除く。）とする。0 歳児クラスから 1 歳児クラスへ進級する児童が減少することにより、令和 9 年度から、市立保育園で 1 歳児から入所できる児童が 30 人から 39 人へ増加する。

市立保育園の 0 歳児及び 1 歳児クラスの定員

施設名	令和 7 年 4 月		令和 8 年 4 月	
	0 歳児定員	1 歳児定員	0 歳児定員	1 歳児定員
南保育園	3 人	15 人	3 人	15 人
境保育園	9 人	15 人	<u>6 人</u>	15 人
境南保育園	9 人	15 人	<u>6 人</u>	15 人
吉祥寺保育園	9 人	15 人	<u>6 人</u>	15 人
計	① 30 人	② 60 人	① <u>21 人</u>	② 60 人
1 歳児クラスからの 入所可能児童数（②－①）	30 人		<u>39 人</u>	

4 変更の副次的効果

- ・市立保育園の 0 歳児クラスの定員が減少することにより、民間認可保育所等の 0 歳児クラスの空き枠対策にも資する。
- ・市立保育園で柔軟な保育士体制を確保することで、サポート保育、緊急一時保育等の子育て家庭の多様な保育ニーズに、市立保育園間で連携し、対応することができる。

裏面あり

5 今後のスケジュール

令和7年9月 「令和8年度 保育施設のしおり」配布開始

令和8年4月 市立保育園の変更後定員での保育の開始

担当課 子ども家庭部子ども育成課